

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日
午前11:00~11:30

7月10日(土)放送予定
まち協今後の計画

■蒲生地区の人口

(令和3年6月1日現在)
人口: 14,400人 (-18)
男性: 7,124人 (-17)
女性: 7,276人 (-1)
世帯数: 5,354 (-10)
※()内は前月比

~ケンケト祭りを学びました~
ふるさと学習講座

あいがもけんぶん塾

5月22日(土)午後1時30分より、蒲生コミュニティセンター・小ホールにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和3年度1回目が開催され、矢田直樹さん(滋賀県文化スポーツ部文化財保護課主査)を講師に迎え、「華やかで風流 近江のケンケト祭り」と題した講演がありました。

ケンケト祭りは、近世初期に流行した「風流踊り」の流れをくむものと言われており、華やかな装束をまとった少年たちが踊りや囃子、長刀振りなどの芸能を奉納します。滋賀県内では、守山市、甲賀市、東近江市、竜王町で行われており、地域によって衣装や仕草が多少異なるものの、共通点が多く、令和2年に「近江のケンケト祭り長刀振り」として国の重要無形民俗文化財に一括指定されました。

講師の矢田さんは、滋賀県の民俗文化財担当職員として、県内各地を訪ね祭礼行事の調査を行うとともに、その保存、継承について地域とともに考える活動に取り組んでおられます。自らが現地に足を運び撮影された、色鮮やかな多数の写真やビデオをスクリーンに映



【宮川町】 【蒲生岡本町・上麻生町・下麻生町】

しながらの講義は、さながら祭りのその場にいるかのようであり、県内各地のケンケト祭りを居ながらにして見る事ができました。

今年度のあいがもけんぶん塾は年間5回を予定しており、興味のある回だけの受講もできますので、気軽に多くの方に受講していただきたいです。

【蒲生コミュニティセンター】

蒲生コミュニティセンター便り

「あいがもけんぶん塾」第3回のお知らせ

7月16日(金) 19:30~ 小ホール

演題 歴史公文書が語る明治維新
—近江国から滋賀県へ—

講師 大月英雄氏(県立公文書館歴史公文書専門職員)

レコード音楽を楽しもう!

7月11日(日)・25日(日)

14:00~ 学習室7

日曜の屋下がり、お好きなレコードを聴きませんか?持ち込み大歓迎です。

◆ 臨時休館のお知らせ ◆

7月23日(金・祝)

7月24日(土)

ワックス清掃の為、休館日とさせていただきます。

あかねっこ子育て情報

<<おはなし広場を開催しています>>

図書館司書さんによる絵本の読み語りがあります。0~3歳に向けた季節の絵本を手遊びも交えながら心地よくお話していただけます。ぜひ遊びにきてください。

日時: 7月29日(木)
8月26日(木)
午前11時~

場所: 蒲生支所3階(つどいの広場)
お問合せは...蒲生子育て支援センター
TEL: 0748-55-4889

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachiky@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード ←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

広報がもう

「このまちで、心豊かに住みたい」と

思えるまちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市子川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

蒲生地区まちづくり協議会総会

5月16日(日)あかね文化ホールにて、令和3年度蒲生地区まちづくり協議会(まち協)総会を行いました。

当日は自治会代表・自治会まちづくり委員、地域活動団体代表者に出席いただきました。今年度は、コロナ感染予防を徹底した開催で、まち協の活動をより知ってもらうとともに、貴重な意見を頂けた総会となりました。

議長に、横山町自治会長の西村伸一郎様をお願いし、以下の4議案を原案どおり承認いただきました。



- 第1号議案 令和2年度 事業報告
 - 第2号議案 令和2年度 収支決算・監査報告
 - 第3号議案 令和3年度 事業計画(案)
 - 第4号議案 令和3年度 収支予算(案)
- 第1号議案の事業報告は、活動記録写真を使ったスライドで、よりわかりやすく、報告しました。

令和3年度重点目標

「東近江市協働のまちづくり条例」に基づく認定を受け、地域を包括する団体として、共に考え、協力し合って「このまちで、心豊かに住みたいと思えるまちづくり」を推進します。人口減少が加速する各自治会の課題等について引き続き取り組みます。また、蒲生スマートインター周辺の活性化について関係地域や機関と連携して取り組みます。

承認頂いた計画は、以下のとおりです。(抜粋)

本部事業

- 自治会や関係団体との連携強化
 - 「蒲生まちづくり会議」「自治会まちづくり委員会」の開催や自治会連合会と研修・学習会を協働で取り組む
- 「蒲生地区まちづくりフォーラム(15周年記念)」の開催【9月26日(日)】
- 「ガリ版伝承によるまちづくりの会」の開催
- 大型金属性資源回収事業【12月11日(土)】
- 蒲生スマートインター周辺活性化プロジェクト設立
- 地域担当職員・地域活動応援隊との連携
- 蒲生医療センター、近江鉄道存続への協力、支援
- 蒲生地区のイベント、事業に実行委員会で参画

委員会

まちづくり計画推進委員会

- 6つの基本方針に沿って、新たな課題について理念を共有し、協働・連携して取り組む
- アンケート結果の分析をふまえ、今後の取り組みについて対策を検討する

広報企画委員会

- 広報紙「がまチョコ」を毎月発行
- FM815Radio Sweet『Happy Gamo』の放送
- まち協15周年記念冊子の発行
- 情報発信及び情報収集に努める

ふるさと蒲生野川づくり委員会

- 毎月第3土曜日を、ふるさと美化「蒲生野の日」と定め啓発活動を図る
- 川づくり活動
 - 佐久良川・日野川モデル地区の河川美化活動

【次頁へ続く】

自治会支援活動防災・支え合い研修会開催
~コロナ禍での自治会活動を考える 12月11日(金)~

新しい様式での開催②
「コロナに負けるな!地域に元気を...」
「花火で元気を...」(12/26)
「あかねスタンプラリー」(1/11~3/28)

ふるさと蒲生野川づくり委員会 3-2
9月14日(日) 日野川清掃(9月)
10月17日(日) 日野川清掃(10月)

2-2 ふれあい交流部会
毎月第1土曜日開催
11/20(土) 11/20(土) 11/20(土)
11/20(土) 11/20(土) 11/20(土)

4-3 あかね部会
(4)「動物園を巡って!ガリ版でメッセージカードづくり」
(5) 近江鉄道フィールドワークに参加

6-2 地域活性化部会
蒲生地区産新産品種実証地産地消推進事業
(2) ①果樹植栽後の育成管理

部会

ひだまり部会

- 自治会減災対策の啓発及び推進
「東近江市防災・減災のつどい」に事例発表
「防災マップ更新による学習会」【9月予定】
- 自治会の課題について『防災』の支援
- 命のバトン 継続事業

ふれあい交流部会

- まち協音頭、健康体操の啓発
- 健康相談・血圧測定等の窓口開設
- 認知症予防講座や親子の栄養講座開催
- 健（検）診、健康寿命延伸のため等の啓発

エコランド部会

- 健康野菜いっぱい運動（生ゴミたい肥化）
- 設置型、ダンボールコンポストの普及
- ゴーヤカーテンの設置・栽培（5月～11月）
- 東近江市より生ゴミ減量化推進事業の受託

あかね部会

- シニア世代の仲間づくり、生きがいづくり
心援塾 縁側カフェの運営、出前縁側カフェ
人づくり講座「朗読のお誘い」「絵本の読み語り」
おしゃべりコーディネーター・がもう
- 結婚活動の支援
若者支援（婚活）”おっ！みあい”
東近江市結婚サポート連絡会等に参画
- 子育て支援事業
そらまめさんのおはなし会

・近江鉄道車内に展示されている作品の鑑賞ツアー
～疫病退散！ガリ版でメッセージカード～

万葉ロマンの里づくり部会

- 広報紙がまチョコに投稿
「再発見がもうの話」をリニューアル
野口謙三蔵の日記「野謙記（のけんぎ）」を紹介
- ふるさと学習講座、マックスクラブ活動への協力
- 「万葉および蒲生野まちづくりを進める勉強会」に
関係地域と共に参加

地域活性化部会

- 蒲生スマートインター周辺の活性化
平田地区まちづくり協議会と協働で考える
- コスモス栽培による見せる（魅せる）農業の実践
- 蒲生地区特産新品種開拓実証ほ場栽培管理事業
植栽後の育成管理と将来の管理体制の検討
【蒲生地区まちづくり協議会】

ぶらい 近江 鉄道 シリーズ
ガチャコンに乗って

桜川駅は1900（明治33）年開業で、
昨年で120年が経過した。頑丈な駅舎が
いまだその存在感を表しており、文化的
価値としても評価されつつ
あると聞く。待
合室には地元
の皆さんの駅
舎愛が詰まっ
た飾り付けが
旅行者の心を
和ませます。トイ
レも一新され観
光スポットの
主役の様相だ。



待合室の展示
蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

「野謙記 ③」

昭和15年6月17日（月）雨

一日中雨、川に赤水が出た、まっていた雨 村中大よ
ろこび

・ 赭水（あかみず）は夏草おし流して 山は雨の中にある

・ 雨にぬれて雨をよるこんで ありがたい雨でと言
いながら素足で田圃へゆく村人

※赤水・赭水：勢いのある濁った水（雨）のことか。

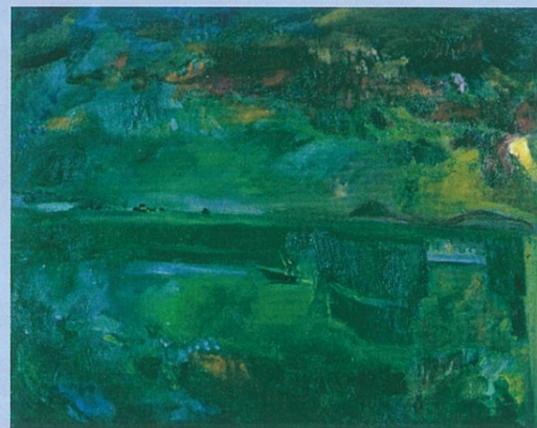
解説

この日は、野口画伯39歳の誕生日。誕生日の事よりも
田植えのために待ち望んでいた雨が降って村人と一
緒に喜んでいるようすがうかがえます。

蒲生では田植えと言えば4～5月ですが、当時は梅
雨時の雨を待って手植えで行われていました。

右の絵は、同年10月に東京府美術館（現在の東京都
美術館）で開催された紀元二千六百年奉祝美術展に出品
された「朝」という百号の大作です。誕生日の3日後
の6月20日には「水郷（近江八幡）の画思いきって百
号に始める」とあり、この作品と思われる。延べ約20
日間かけて8月28日に描き上げています。

元滋賀県立近代美術館学芸課長の高梨純次氏は、「抽
象画を連想させる異色作で注目される作品」と評価し
ています（滋賀県立美術館所蔵）。



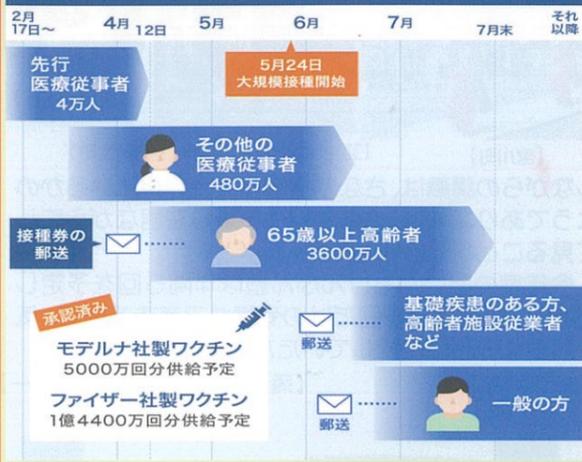
「朝」100号

蒲生地区まちづくり協議会
（万葉ロマンの里づくり部会）

新型コロナウイルスと共に暮らす
～正しく恐れよう～ 【ワクチン接種編②】

新型コロナワクチン接種は、2月17日より先行医
療従事者を対象に開始されました。政府発表の計画に
よると、6月上旬までに、480万人の医療従事者全
員が2回接種できる必要量のワクチンを配送し、接
種を完了する見込みです。3,600万人の高齢者への
接種は、4月12日より始まり7月末の完了が目標
されています。東近江市でも、5月10日から65歳
以上の方への接種が開始されました。6月8日の時点
で、9,696人の方が1回目の接種を終えて、3,348
人の方が2回目の接種を終えています。

新型コロナワクチン接種スケジュール



【出典：首相官邸 新型コロナワクチンの供給ス
ケジュール等について 画像制作：Yahoo! JAPAN
（首相官邸の資料を元に作成）】
蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

『蒲生あかね夏祭り』『蒲生いきいき
あかねフェア』の中止について

令和3年度『蒲生あかね夏祭り』『蒲生いき
いきあかねフェア』の開催を予定しておりました
が、新型コロナウイルス感染の収束が見えない
状況下ですので、安全・安心を最優先に考え、
中止とさせていただきます。

◇蒲生あかね夏祭り実行委員会
◇蒲生いきいきあかねフェア実行委員会
（問い合わせ先）蒲生地区まちづくり協議会
TEL/FAX：0748-55-3030
（月～金の午前中）

コガモ通信

ランチ&スイーツ
（コガモカフェ・メニュー）

- ★和牛すき焼き定食：1,200円
- ★豚の佐久良川みそ焼き：800円
- ★コガモ ランチ：700円
- ★オムライストマトカレー：800円

◆お弁当のご注文、少数より承ります。
●営業時間/10:00～14:30 ●定休日/水・木曜日

日曜野菜市（コガモマルシェ）
毎週日曜日の朝は、安心の
蒲生産＝新鮮野菜市から始まる！
●営業時間/9:30～13:00

全てのお問い合わせ先：●東近江市桜川西町281-1 0748-56-1395

再発見 連載 がもうの話 96

市の文化財になった大塚八幡社本殿

大塚町にある八幡社の本殿が、令和2年3月23日
に東近江市指定の文化財建造物になった。大塚八幡社
は、鎌倉時代後期の創建を伝える神社である。集落の
中央にある弁天溜の南側にあり、周囲を森で囲まれて
いる。本社の建物は、一間社（いっけんしゃ）流造（な
がれづくり）の柿葺（こけらぶき）で、建立年は明ら
かでないが、室町時代中期（15世紀後半）の技法と
様式をよく伝え、当初の部材もよく残ることが評価さ
れた。今年3月には、本殿近くに文化財説明板も設置
された。

蒲生地区では、蒲生岡本町の高木神社本殿と境内社
日吉神社本殿が国指定の重要文化財建造物、市子殿町
の雨神社本殿が県指定の有形文化財建造物、下麻生町
の山部神社本殿が市指定の文化財建造物になってい
る。いずれも室町時代後期のもので、500年前の神社

建造物がこのように密に分布するところは他地域に
はあまりない。なお、八幡社本殿の建物と一緒に享保
20（1735）年の修理時の棟札、永正元（1504）年
の小絵馬も指定された。小絵馬の図柄は2人の馱
者（ぎょしゃ）が黒駒を引く曳馬（ひきうま）図で、
全国的に見ても古い絵馬として価値が高い。



八幡社本殿



曳馬図絵馬